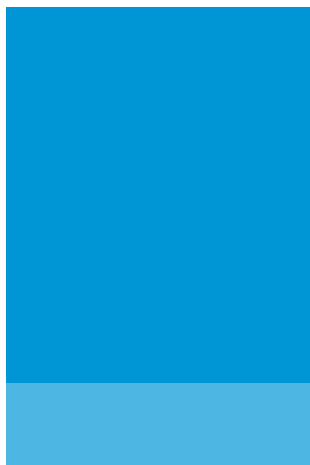
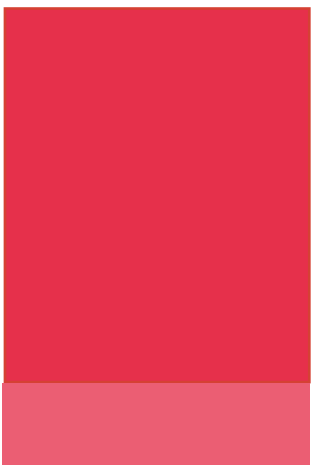


## Welcome to preschool

A parents guide to starting preschool

## プリスクールへようこそ

プリスクール（就学前教育施設）への入園に関する  
保護者の方々へのご案内



Education  
Public Schools

JAPANESE



## 本冊子について

「プリスクールへようこそ」は、お子さまの幼児教育を有意義かつ楽しい学習体験とすることを目的として作成されています。本小冊子には、幼児教育専門の教師や保護者の方々より寄せられた有益な情報の数々が記載されており、お子さまの入園準備のご参考にしていただけます。本小冊子をご覧ください。ことでお子さまの入園が正しい選択であること、さらにそれがお子さまの発達にとっていかに重要であるかを再確認いただけることでしょう。

ご質問またはご提案をお持ちの方は、下記宛てにEメールをお送りください：  
[parents@det.nsw.edu.au](mailto:parents@det.nsw.edu.au)

|               |   |
|---------------|---|
| プリスクールへの入園    | 3 |
| 入園の準備         | 3 |
| プリスクールでの食べ物   | 4 |
| プリスクールでの服装    | 5 |
| 幼児教育          | 5 |
| 学習のサポート       | 6 |
| 学校教育への準備      | 6 |
| お子さまが病気にかかったら | 7 |
| 頭ジラミ          | 7 |
| 役に立つウェブサイトの数々 | 8 |

## プリスクールへの入園

保護者の中にはお子さまの入園を不安に感じる方々もおありでしょう。またお子さまが成長していくのが早すぎると感じられる方もいらっしゃることでしょう。しかし、決して心配には及びません。プリスクールは、同年代の子どもたちが一緒に遊び、楽しい時を過ごす場所です。プリスクールは子どもたちに幅広い学習経験を与えて発達を助けます。これにより子どもたちは自信をもち、意欲を深め、学校への進学を楽しみにするようになることでしょう。

## 入園の準備

### 先生とお会いになりましたか？

プリスクールの先生に会い、お子さまの通園について積極的に話し合いの機会を設けましょう。先生は園内の様子について話してくださり、様々な質問に答え、お子さまの入園の準備をサポートします。

プリスクールは園児すべての健康、安全および福利を促進するため、例えば、登園および降園、食事と栄養、開発と教育、日焼け予防対策など広範囲にわたり方針および手順を設けています。

**注意事項：**プリスクールでは、園児の登園および降園の際に出席簿に署名をお願いすることになります。通常、入り口に置かれている出席簿に必ずご署名いただきますようお願い申し上げます。

## チェックリスト

以下は、プリスクールへの通園時に必要なアイテムの一覧です：

- かばん
- お弁当
- 着替え（靴下と下着を含む）
- 帽子
- 午前または午後のおやつのための軽食および飲み物

全日制のプリスクールでは、次のアイテムも必要となります：

- お弁当
- お昼寝の時間に用いるシーツまたは毛布、あるいはその両方



## アレルギー、医学的条件および特別なニーズ

お子さまがアレルギーまたはその他の医学的症状により特別な配慮が必要な場合は、必ず入園前にプリスクールへお知らせください。事前に情報を得ることで、プリスクールはお子さまのために必要な追加措置を手配することが可能になります。



**注意事項:** 残さず食べられるようお子さまの好物を入れてあげましょう。また、自分で包みを開けて自分で食べられるよう普段から教えてあげると良いでしょう。

### アレルギーへの配慮

アナフィラキシーは、ナッツや甲殻類など特定の食品または虫刺されを原因とする急激かつ重度のアレルギー反応です。お子さまが何らかの食物アレルギー、またはアナフィラキシーのリスクをお持ちの場合、必ずプリスクールの先生にお知らせください。一部のプリスクールではナッツ類禁止の方針が採用されていますので、お子さまが通うプリスクールでも先生にお問い合わせください。



### すべての持ち物に名前をつけましょう！

通常、園内には忘れ物用の箱が設置されています。しかし迅速な回収のため、また万一に備えて衣服やかばん、お弁当箱などお子さまの持ち物にはすべて良く見えるように名前をつけておきましょう。

### 幼児教育

プリスクールにおける子どもたちの学習は、保護者の方々がご家庭で教えてきた知識に基づいて行われます。遊戯の時間には、子どもたちは想像力を用いながら人と仲良くしたり、計画したり、耳を傾けることを学びます。

教育訓練省が運営するプリスクールの先生たちは、すべて幼児教育の適切な資格を備えています。遊戯を通じての学習体験は先生たちによって注意深く計画され、子どもたちの興味に応じて進められます。

### プリスクールでの食べ物

園内での食事は重要なプログラムの一環であり、すべてのプリスクールは健康的な食習慣の助長に努めています。またプリスクールの職員は、食事前に手を洗うこと、食事を残さず食べること、友だちと食事を分け合わないことなどを子どもたちに奨励しています。

お子さまの午前のおやつと昼食（場合によっては午後のおやつ）のため、健康的な食品を用意していただくようお願いいたします。適切な食品については、プリスクールの先生にご相談ください。おやつや昼食の献立については、当省のウェブサイト“Healthy Kids”もご参照いただけます。

ウェブサイト:

[www.healthykids.nsw.gov.au](http://www.healthykids.nsw.gov.au)



### プリスクールへは、どんな服装で通わせたら良いですか？

自分たちで着たり脱いだりできるよう、快適で実用的かつ安全な衣服を選んであげましょう。また、お遊戯や登り遊びに適した機能的な靴をはかせましょう。

子どもたちが屋外で遊ぶ際には帽子の着用を促します。普段から、お子さまが屋外で遊ぶ際には帽子をかぶるよう奨励しましょう。殆どすべてのプリスクールは「帽子がなければ日陰で遊ぼう (no hat, play in the shade)」という方針を採用しています。

**注意事項:** 外出用やパーティ用の服は着せないようご注意ください。先生は、できるだけ子どもたちが衣服を汚さないよう注意を払いますが、学習および遊戯には絵の具や土がつきものなのです。

### プリスクールで行われる学習活動

- ・ ブロックを用いたパズルと遊戯
- ・ お絵かきと切り貼り
- ・ 読書および物語の読み聞かせ
- ・ 話す／聞く
- ・ ホームコーナーまたはカビーハウスでの扮装と遊戯
- ・ 音楽を聴く／演奏する
- ・ ダンスとドラマ
- ・ 遊具への登り遊び、バランス、ランニング、ジャンピング
- ・ コンピュータの使用
- ・ 粘土や小麦粉粘土、砂、水を用いた遊戯

こうした学習体験を通じて、子どもたちは問題解決やコミュニケーション、人との交流を試み、探りながら自らの能力を育てていきます。また子どもたちは自尊心を築き、自信を深め、学校教育への基礎を育むことができます。



## 学習のサポート

保護者と先生の協力関係は、子どもたちに最良の学習機会をもたらします。お子さまのことを最も身近に知る保護者の方々は、興味や趣味などの情報を分かち合うことで、先生の理解を助けることができます。

### プリスクールでのお子さまをサポートする方法

- ・ プリスクールについてできるだけ詳しい情報を集めましょう（例：園内の日課、登園時に持参する必要がある物）
- ・ お子さまが通うプリスクールの活動に積極的に参加しましょう（例：ヘルパーとしてのボランティア活動など）
- ・ 家でどういったサポートができるのか、プリスクールの職員と話し合しましょう（例：一緒に本を読むなど）
- ・ お子さまの学習状況について、プリスクールの職員と話し合しましょう。
- ・ プリスクールでの出来事について毎日お子さまと話し合しましょう。

## 大切な一日のスタート

栄養価の高い朝食は、プリスクールで有意義な一日を過ごすための最良の準備です。お子さまの集中力を高め、遊戯や学習に必要な活力を与えます。また生涯にわたる正しい食生活の習慣を育むことができます。

### 十分な睡眠

プリスクールで有意義な毎日を送るために、お子さまは毎晩十分に睡眠をとる必要があります。

### 十分な睡眠は、以下の利点をもたらします：

- ・ 注意力と集中力を高めます
- ・ 問題解決および新しい考えを生み出す能力を高めます
- ・ 分別良く遊び、一日を有意義に過ごすことができます



## 学校教育への準備

プリスクールは、お子さまが学校教育へ進むための準備をお手伝いします。しばしばプリスクールおよび学校は、「学校への移行（Transition to School）」と呼ばれるプログラムを実施して、大切なKindergartenの初日に関する有益な情報を提供します。同プログラムにより、お子さまおよび保護者の方々は学校生活の日課や楽しみなどについて予め慣れ親しんでおくことができます。保護者による学校教育への積極的な関与は、お子さまの将来の学習活動にとって心強いサポートとなります。

## お子さまが病気にかかったら

子どもたちは時々病気にかかってしまうものです。お子さまが病気にかかった場合、朝できるだけお早めにプリスクールまでお電話ください。

病気の中には、感染性のものがあります。他の子どもたちに感染が広がることを防ぐため、速やかに医師の診察を受け、指示された期間は家で休ませるようにしてください。

### 代表的な感染症：

水ぼうそう — 微熱や鼻水、膨らみのあるピンク色の斑点で始まった発疹が水疱となり、やがてかさぶたに変わります。

はしか — 発熱、倦怠感、鼻水、咳、充血したただれ目が数日間続いた後、赤い斑点状の発疹が顔からやがて全身に広がり、4～7日間続きます。

結膜炎 — 目のかゆみや充血、場合によっては涙目。起床時に目やにで目が開けにくくなることもあります。

膿疱疹（とびひ） — 通常、顔や手、頭皮などに赤い小さな斑点が現れ、その後膿をもつ水疱に変わり、やがて乾いてかさぶたになります。

白癬 — ピンク色の輪に囲まれた小さな鱗状の斑点が皮膚に現れます。

## お子さまが病気にかかったら

**お子さまに次のような症状が見られたら、プリスクールには登園させないで、直ちに医師の診察を受けさせてください：**

- ・ 38℃以上の発熱がある場合
- ・ 嘔吐または下痢をしている場合
- ・ 重い風邪またはインフルエンザの症状が見られる場合
- ・ 原因不明の発疹が現れた場合

お子さまに影響のあり得る感染性疾患についてさらに詳しい情報をご希望の方は、NSW Health (Tel: 9391 9000) までお問い合わせください。

ウェブサイト：[www.health.nsw.gov.au](http://www.health.nsw.gov.au)

## 頭ジラミ

プリスクール入園後に初めて頭ジラミを体験される方も多いかも知れません。しかし、もし頭ジラミが大発生しても過度に心配する必要はありません。頭ジラミは不快感をもたらすかも知れませんが、その他に健康上の危害を加えることはありません。また頭ジラミの発生・感染は、お子さまやご家族の衛生状態とは全く関係ありません。

### 頭ジラミの対処法：

- ・ お子さまの頭髪を定期的に点検してください。
- ・ 長髪の場合、常に後ろでくるか、三つ編みに保つようにしてください。
- ・ 浴室に目の細かいくしを置き、ご家族全員に洗髪の際に用いるよう奨励してください。
- ・ 専用のホワイトヘアコンディショナーと目の細かいくしを用いて毎日髪をすき、シラミと卵を除去します。

